

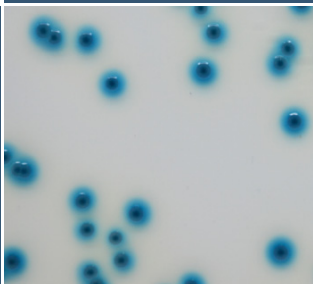
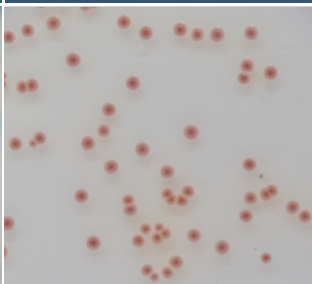


# クロモアガー™ エンテロバクテリア

*Save time,  
save labour costs  
with the original  
CHROMagar*

## 特長

- 大腸菌ならびに腸内細菌科菌群のスクリーニングを目的とした選択分離培地です。
- 従来の培地と異なり、コロニーの色調によって大腸菌とその他の腸内細菌科菌群を容易にスクリーニングできます。
- 混釈培養法と塗抹培養法のどちらでも使用できます。

## 従来培地との比較

クロモアガー™ エンテロバクテリア		VRBG寒天培地		
	大腸菌	その他の腸内細菌科菌群	大腸菌	その他の腸内細菌科菌群
培養所見				

- 従来のバイオレットレッド胆汁ブドウ糖寒天培地 (VRBG寒天培地) では、大腸菌とその他の腸内細菌科菌群の判別ができない。
- クロモアガー™ エンテロバクテリア上では、コロニー色調により、大腸菌とその他の腸内細菌科菌群を判別可能。
- 紫色の培地上に紫色のコロニーが生育するVRBG寒天培地に対して、クロモアガー™ エンテロバクテリアでは透明な寒天培地上に特徴的な色調のコロニーが発育するため、コロニーの判別や菌数測定が容易。

## 培地組成

### 培地組成

ペプトンと酵母エキス	22.0 g
塩類	4.9 g
選択剤と特殊酵素基質混合物	0.7 g
発育因子混合物	3.7 g
寒天	11.0 g
合計	42.3 g/L

pH: 7.4±0.2

## 調製方法

・本品42.3 gを1 Lの精製水に懸濁して良く分散させ、寒天が膨潤するまで攪拌後、以下の方法で培地を溶解させます

(湯せんを使用する場合)

沸騰浴中で加熱し、培地成分を完全に溶解させます。

(電子レンジを使用する場合)

沸騰するまで加熱後、取り出しよく攪拌します。この操作を繰り返し、寒天の粒子を完全に溶解させます。

(オートクレーブを使用する場合)

圧力を加えず、100 °Cを超えないようにしてください。

・45 °C～50 °Cまで冷却し、静かに攪拌させ、完全に均質化した後、シャーレに分注してください。

## 培養条件

37 °Cで24時間好気培養してください。低温腸内細菌科検査では30 °Cで24時間培養してください。

## 製品情報

製品番号	製品名	容量	保存温度
49958-55	クロモアガー™ エンテロバクテリア	5 L用	15 °C～30 °C

\*製造元: CHROMagar (フランス)

CHROMagar™はDr. Rambachの登録商標です。

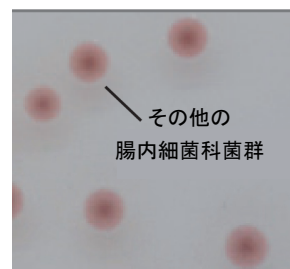
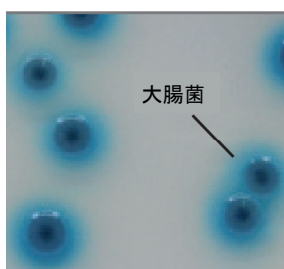
- 本記載の製品は、試薬 (試験、研究用として用いる化学薬品) としての用途にご利用ください。
- 本記載の製品情報は予告なく変更する場合があります。最新情報は、弊社ホームページ「Cica-Web」をご確認ください。

 **関東化学株式会社**  
試薬事業本部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号  
TEL: 03-6214-1090  
HP: <https://www.kanto.co.jp>

## 典型的なコロニー色調

菌種名	コロニー色調
大腸菌	→ 青色コロニーまたは青色のハローを伴う青色コロニー
<i>Proteus</i>	→ 遊走した赤色コロニー
その他の腸内細菌科菌群	→ ピンク色～赤色コロニー
グラム陽性菌	→ 抑制
その他のグラム陰性菌	→ ほとんどが抑制



## 品質管理株

菌種名	コロニー色調
<i>E. coli</i> ATCC® 25922	→ 青色
<i>K. pneumoniae</i> ATCC® 13883	→ ピンク色
<i>P. aeruginosa</i> ATCC® 9027	→ 抑制
<i>E. faecalis</i> ATCC® 29212	→ 抑制

## 調製後の保存

調製した培地は遮光して乾燥を避け、冷蔵(2 °C～8 °C)すれば、1か月間保存できます。